

# 今和7年度市政方針に対する会派代表質問

- 1、政治姿勢**
- ・人口20万人都市について
  - ・エゾシカ対策について
  - ・債券運用について
- 2、基本政策**
- ・駅前全天候型遊具広場の設置
  - ・医療的ケア児への支援体制
  - ・5歳児健診について
  - ・既存企業へのフォローアップ
  - ・国際コンテナターミナル

市議会2月定例会において、「市政に臨む基本方針及び令和7年度市政執行方針」並びに「教育行政執行方針」に対して牧田俊之議員が代表質問を行いました。質問内容の検討については会派の政策予算要望や各議員が継続的に取り組んできたテーマを中心に組み立てた改革フォーラムとしての考え方を示しながら様々な提案を交え議論を展開しました。

- 4、教育行政執行方針**
- ・確かな学力の育成について
  - ・これからの時代に求められる資質・能力について
  - ・デジタル機器などの適切な利用習慣について
  - ・校内教育支援センターについて
  - ・コミュニティ・スクールについて
  - ・部活動地域展開について
  - ・教育環境・学校施設・設備の充実
  - ・科学センターについて

- 3、市政方針**
- ・ゼロごみのまちの進化について
  - ・夢を語る子どもについて
  - ・スクールロイヤーについて
  - ・小中学校規模適正化について
  - ・プロスポーツチームのキャンプについて
  - ・宿泊税について
  - ・ぶらっとみなど市場について
  - ・ココトマについて
  - ・国際交流の推進について

# 改革フォーラム 市政レポート

令和7年度上期号

苦小牧市議会  
会派改革フォーラム市政報告  
連絡先：苦小牧市旭町4-5-6  
0144-32-6785

# 令和7年度 予算と改革フォーラムの取り組み

施策・事業	予算額	会派要望及び議会・委員会での議論提言
全庁舎ネットワーク基盤整備事業費	2億1,799万円	総合行政システム事業について期待される住民サービスの向上と経費の節減効果、地元のIT企業の活用について求めました。
スポーツ施設整備事業費	1億783万円	総合体育館の建替え候補地として、中心市街地活性化や経済効果向上の観点から市内中心部を提案。その他、アーバンスポーツ施設の建設を求めました。
いとい北保育園建替事業	3,817万円	医療的ケア児の受け入れに向けた環境整備を含めた特別保育の充実を求めました。
防犯対策事業	531万円	公園や通学路への防犯カメラ拡充と防犯講座等におけるセンサーライトや防犯カメラの有効性についての市民周知についての取り組みを求めました。
地域こどものむ生活支援強化事業	800万円	当初予算に初めて計上された運営支援に関する補助金支給の取り組みを評価したうえで、各団体の活動内容に応じた補助金の支給要件にすることを求めました。
脱炭素先行地域づくり事業	1億3,047万円	勇払地区におけるゼロカーボンのまちづくり取り組み。20年間にわたり塩漬け土地となっている旧錦岡放牧場の有効活用策として、自然エネルギーの地産地消を提案しました。
ゼロカーボンハウス促進事業	1億1,000万円	加速化重点事業選定を踏まえた ZEH の取り組み強化を求めました。
介護職員就業支援事業	1,004万円	介護職員研修補助事業、介護現場における介護ロボット導入、ICT普及事業、介護現場の負担軽減を目的としたケアデータ連携システム導入補助、外国人の介護人材確保などの支援強化を求めました。
医療的ケア児等支援事業	536万円	たん吸引や胃ろうなどの医療的ケアを必要とする市内在住の子ども37名がいることを踏まえ、保険適用の支援の上乗せとして新年度から取り組む医療的ケア児レスパイト事業の制度内容の充実と委託先の拡大を求めました。
次世代産業等企業誘致事業	619万円	データセンター及び半導体関連産業の誘致の取り組みと周辺地域との連携強化を求めました。
苦小牧産農水産物プロモーション事業	351万円	苦小牧の一大イベントである「ホッキまつり」の新年度の取り組み、前浜の水産資源を生かしたふるさと納税の新たな返礼品開発の検討を求めました。
ナイとまバス実証運行事業	64万円	昨年12月に忘年会シーズンのタクシー不足を補うために取り組んだ本事業の検証と新年度以降の継続的な取り組みを求めました。
宿泊税導入検討事業	44万円	代表質問において導入推進の立場で、制度設計、宿泊施設の理解と協力に向けた取り組みについて議論しました。

しっかり聴いて しっかり考えて しっかり実行

# 松井雅宏



松井雅宏ホームページ



## 市政報告

### 苦小牧市議会議長に選任

5月13日に開催された市議会臨時会において苦小牧市議会議長の選任を受け、その職責の重さに身の引き締まる思いです。本市議会では、一部の会派の代表質問における「やらせ質問」事件を受け、第13回市議会臨時会において採択した「市民から信頼される市議会を目指す決議」に基づき、市民の市議会への信頼回復が強く求められております。また、議長任期の今後2年間において市議会の先頭に立ち、全議員の叡智と経験を結集し、執行部とも健全な緊張関係のもとに協働しながら、苦小牧市の未来のため、議会の果たすべき役割を力強く担って行く所存です。微力ではございますが、誠心誠意努力してまいりますので、市民の皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



### 令和7年度一般会計予算審査特別委員会の質疑より (一部抜粋)

より詳しい質疑内容については、松井雅宏ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

#### 公共施設指定管理について

5年間に及ぶ指定管理期間におけるの件費高騰の対応がなされていないことを指摘し、市職員給与のベースアップに連動させることを提案しました。

#### 本庁舎駐車場管理について

昨年12月に設置したソーラーカーポート設置による物損事故や来庁者の利便性に支障を期待していること指摘し改善を求めました。

#### 町内会LED防犯灯の更新について

10年前の導入時に求めていた更新時の町内会の積立金が不十分であることを指摘した上で、今後の更新時の灯具選定は保証期間等を加味して市が選定することを求めました。

#### 私立保育園へ補助金の誤認について

医療的ケア児受け入れに際しての国の補助金に関し、市が補助金基準の改正を見落とし申請がなされていなかったことを指摘し、過去にさかのぼり支援措置を講ずることを求めました。

#### 介護保険事業について

介護人材確保に向けて取り組む介護職員研修補助事業、介護現場における介護ロボットやICT普及事業、ケアデータ連携システムなどの有効性を質したうえで、更なる取り組み強化を求めました。

#### 中小企業支援について

創業支援事業についてセミナーの開催の拡充・補助金額・支給要件の見直し。空き店舗対策の補助金を夜の飲食店への拡充。とまちョップポイント事業廃止に伴う効果的な取り組みを求めました。

#### 市道の管理について

気温が0℃を挟んでできる「ポットホール対策」の強化。道路照明灯のLED化の促進、巨木化する街路樹の剪定と落ち葉対策の強化を求めました。

#### 消防行政について

コンビニ救急搬送の抑制の強化。救急搬送時の「マイナ保険証」の活用法と市民周知。消防団員の処遇改善と多文化共生を踏まえた外国人の登用に向けた検討を求めました。

LINE@ できいてみよう!



苦小牧のことや暮らしのことに松井雅宏がお応えします。  
**回答率100%**

暮らしやまちづくりに関するあなたの意見をお寄せください

松井雅宏事務所  
〒053-0831  
苦小牧市豊川町3丁目14-8  
電話 72-3715 FAX 75-5181  
E-mail : info@m-matsui.jp  
HP : http://m-matsui.jp/